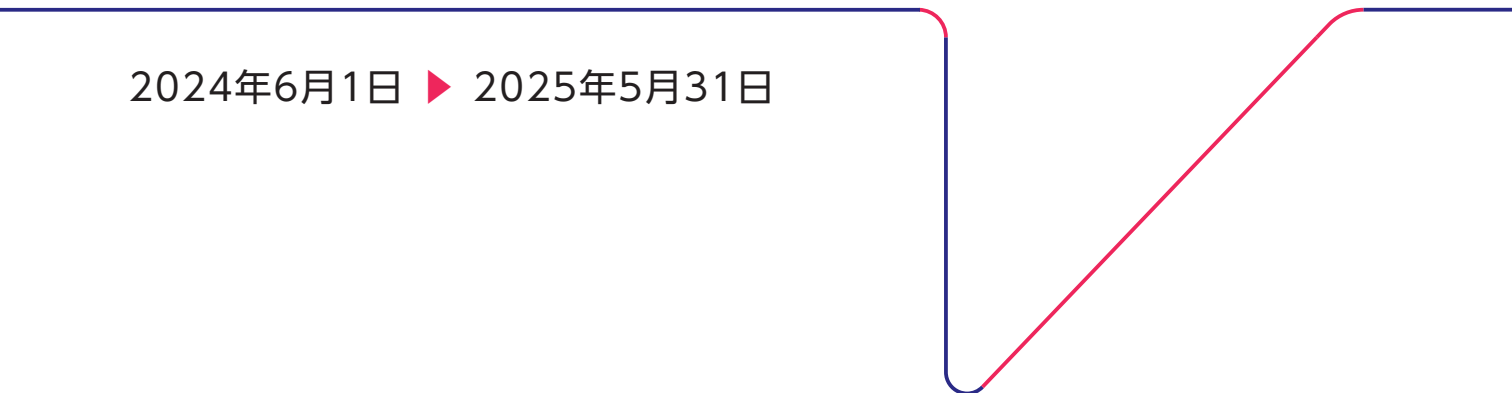


第54期 報告書

2024年6月1日 ▶ 2025年5月31日

A decorative line graphic consisting of a horizontal blue line on the left, a vertical blue line extending downwards, a diagonal red line extending upwards and to the right, and a horizontal blue line on the right.

経営理念

一、技術創造

常に技術革新に努め、顧客の要望に応える製品・サービスを提供し、顧客と共に成長します。

一、社会貢献

常に法令遵守で成長発展を目指し、株主・社員及び地域社会の人々のために貢献します。

一、明るい社風

常に社員の自己啓発を支援し、謙虚で明るい、前向き思考の社風づくりに努めます。



(本社社屋並びに工場)

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社グループ第54期（2024年6月1日から2025年5月31日まで）における事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当期の業績は建設需要の機運が高まらず、不透明な景況感とも重なって対前期比で減収減益となり、来期においても厳しい事業環境が引き続く見通しであります。

こうした状況を乗り越えるため、社員が一丸となって魅力ある新製品を創出し、付加価値の向上に励み、お客様に選ばれる会社を目指し挑んでまいります。

今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

2025年8月

代表取締役社長

竹田 雄一



当期の概況／品目別売上高の概況

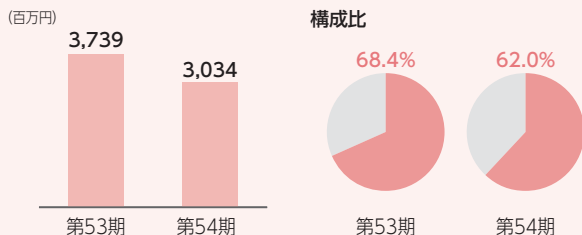
当連結会計年度における我が国経済は、国内外の金融政策の見直しによる為替相場の変動を受け、国内では金利や人件費の上昇等とともに物価が上昇する中、地政学的リスクに米国の経済・外交政策が加わるほか、中国経済の減速、ウクライナ、中東情勢などが長引くなど、先行きが不透明な状況のまま推移しました。

当社グループの事業環境においては都市部を中心とする鋼構造物、国土強靱化基本計画によるインフラ補強、物流倉庫・データセンターなどの内需は見込まれるものの、建築物・鋼構造物に係る鋼材価格や人件費等の上昇、人手不足による建設計画の見直し、工期の遅延から建設需要が高まらず、不透明な景況感も相俟って設備投資を抑制する傾向が見受けられたほか、仕入価格等の高止まりや物価の上昇に伴う様々なコストの上昇も重なり、収益面や利益面に影響を与えました。

このような状況の下、当社グループは「お客様視点のものづくり」を基本原点に、新製品開発、人手不足の緩和に向けた省人化・省段取りに係る提案営業、保守サービスの充実等を展開するほか、付加価値の向上や人手不足の解消に対し、ICT技術を積極的に活用した生産性向上にも継続的に取り組んでまいりました。

当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高は 4,890 百万円（前年同期比 10.5%減）、営業利益は 431 百万円（前年同期比 32.2%減）、経常利益は 441 百万円（前年同期比 33.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は 293 百万円（前年同期比 31.2%減）となりました。

形鋼加工機

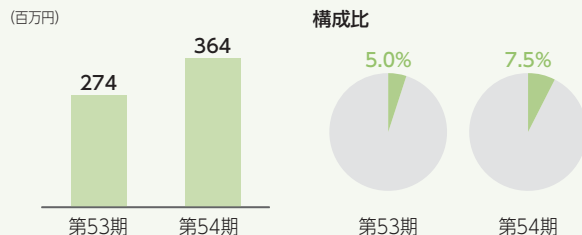


都市部を中心とした鋼構造物、物流倉庫・データセンター等の建設需要は見込まれるものの、建設計画の見直しや工期の遅延により停滞傾向にあったことから、売上高は 3,034 百万円（前年同期比 18.9%減）となりました。



■平板ドリルマシン ABP-1530GV

丸鋸切断機

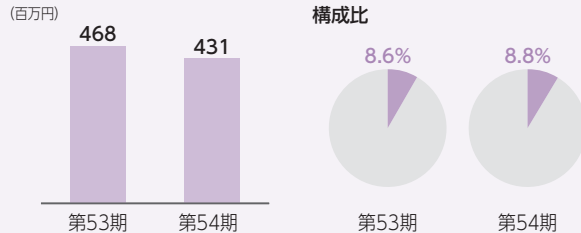


お客様からの省人化・自動化といったご要望を受け、客先仕様機による提案営業を積極的に展開したことから、売上高は 364 百万円（前年同期比 33.0%増）となりました。



■定寸装置付超硬丸鋸切断機 CHL-2515A II

金型

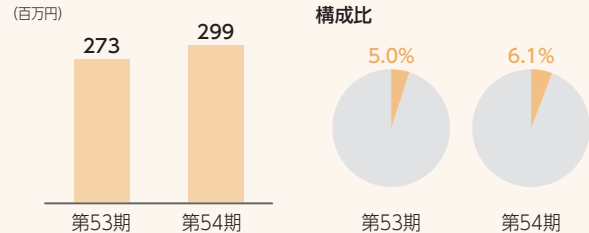


金型消耗部品の需要は前年度並みに安定しておりましたが、形鋼加工機に付帯する金型の出荷は本機の売上高と連動して落ち込んだことから、売上高は 431 百万円（前年同期比 8.0% 減）となりました。

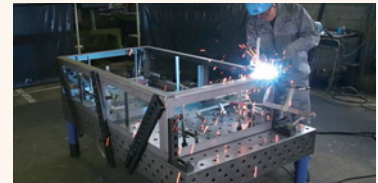


■プレス用ユニット金型

受託事業・その他

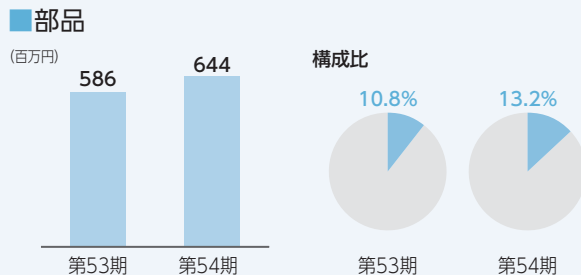


製造業における不安定な外部環境が受託事業に影響を及ぼす中、子会社のタケダ精機株式会社の売上高が 297 百万円（前年同期比 9.8% 増）となったことから、売上高は 299 百万円（前年同期比 9.6% 増）となりました。



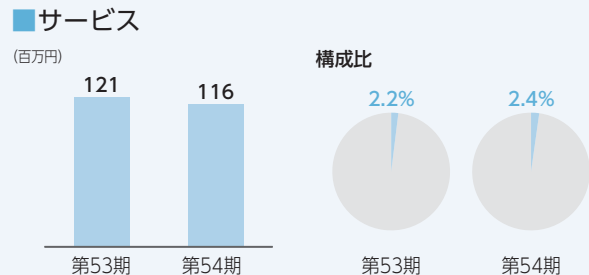
■タケダ精機株式会社
溶接テーブル

部品・サービス



新規の設備投資を抑制する傾向が見受けられる中、既存の設備を維持・活用した生産活動を行う動向が高まったことから、売上高は 760 百万円（前年同期比 7.4% 増）となりました。

なお、部品の売上高は 644 百万円（前年同期比 9.8% 増）、サービスの売上高は 116 百万円（前年同期比 4.3% 減）となっております。

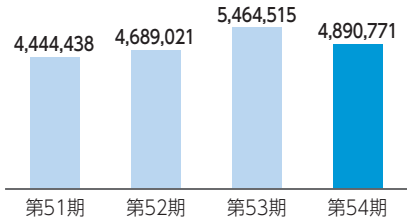


財産及び損益の状況の推移

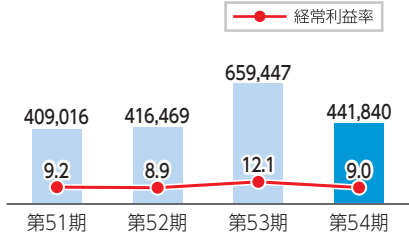
区 分	第51期 2022年5月期	第52期 2023年5月期	第53期 2024年5月期	第54期 (当連結会計年度) 2025年5月期
売上高 (千円)	4,444,438	4,689,021	5,464,515	4,890,771
経常利益 (千円)	409,016	416,469	659,447	441,840
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	260,928	316,911	427,080	293,670
1株当たり当期純利益 (円・銭)	283.73	344.63	464.51	319.43
総資産 (千円)	6,739,336	7,290,710	7,911,588	7,617,423
純資産 (千円)	4,318,523	4,592,678	4,999,421	5,216,019

(注) 1株当たり当期純利益は、自己株式控除後の期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。

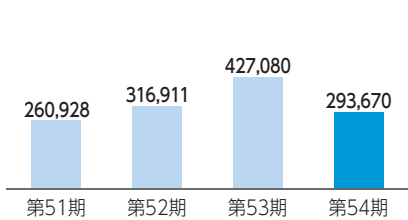
売上高 (千円)



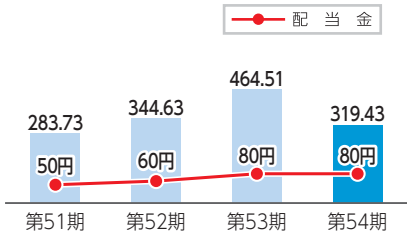
経常利益 (千円)



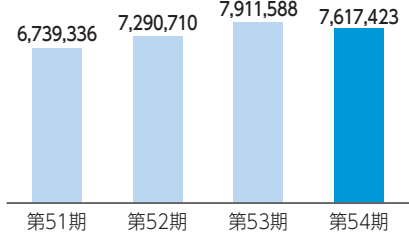
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)



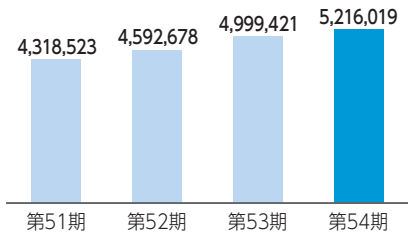
1株当たり当期純利益 (円・銭)



総資産 (千円)



純資産 (千円)



対処すべき課題

当社グループは「お客様視点のものづくり」を基本原点に、建築鉄骨業界・製缶板金業界に形鋼加工機、自動車関連業界・鋼材加工業界に丸鋸切断機を主力製品として事業を展開し、グローバルな競合他社に負けない競争力を強化すべく基盤体制づくりを進めております。

対処すべき課題として、以下に掲げる事項に取り組み、市場の拡大を図り、企業価値を高め、安定した収益を確保できる企業体質の構築を目指してまいります。

新製品の開発

お客様の慢性的な人手不足に応える省人化・省段取りをテーマに新製品開発の強化を図り、年間2機種の開発にスピード感を持って対応するほか、お客様固有の要望（客先仕様機）にも積極的に取り組んでまいります。

中長期には、市場全体が求める半歩先のニーズを捉えるマーケティング力を養い具現化を目指しつつ、新技術の取込みに果敢に挑戦してまいります。

付加価値の向上

ICT技術を積極的に活用した業務の改善活動に取り組むほか、お客様からの信頼を獲得するよう品質の強化を図るなど、ムダ取りを徹底することによって、幅広く生産性を向上させてまいります。

中長期には、ICT技術が備わった製品販売とお客様が求めるサービスの充実を目指し、付加価値を生み出す高収益企業を目指してまいります。

在庫コストの削減

お客様への納期対応を受けて在庫高が高止まっていることから、適正在庫の取組みを再強化し、タイムリーな納品を維持しつつ、在庫（客先仕様機を除く。）の最適化を図るための効率的な生産体制と販売・製造が一体となって市場の需要予測精度を高め、在庫コストを削減してまいります。

人材育成の強化

OJT・OFF-JTによる自律した人材の育成に積極的に努め、各種資格取得推進と教育制度の整備による従業員の成長と技術・技能レベルの向上を図るなど、当社グループ全体の総合技術力・人間力の強化に積極的に努めてまいります。

中長期には、人事制度の再構築と教育制度を連動させ、社員が自己目標に対する達成や実現を感じられる体制を構築してまいります。

企業価値の向上

当社グループは、社会が求める多様化する雇用、自然環境等への対応と企業活動の共存を図りつつ、持続可能な成長を可能とする企業活動に取り組み、企業価値の向上に努めてまいります。

過去に導入した本社建物における太陽光発電設備と非化石電力の利用によるCO₂の排出削減に貢献しつつ、市場の動向を鑑みながら、中長期には新たにGX（グリーントランスフォーメーション）に向けた取組みにも挑戦してまいります。

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表（2025年5月31日現在）

（単位：千円）

資産の部	
科目	金額
流動資産	5,267,692
現金及び預金	1,478,277
受取手形	132,283
売掛金	756,848
電子記録債権	279,502
製品	1,561,103
仕掛品	544,600
原材料	494,982
その他	20,094
固定資産	2,349,731
有形固定資産	1,784,747
建物及び構築物	449,423
機械装置及び運搬具	95,264
土地	967,629
リース資産	240,608
その他	31,821
無形固定資産	82,768
リース資産	5,152
その他	77,615
投資その他の資産	482,215
投資有価証券	107,143
保険積立金	306,209
繰延税金資産	37,408
その他	34,593
貸倒引当金	△3,140
資産合計	7,617,423

負債の部	
科目	金額
流動負債	1,559,083
支払手形及び買掛金	256,618
電子記録債務	84,639
短期借入金	400,000
1年内返済予定の長期借入金	290,208
リース債務	75,951
未払法人税等	45,241
契約負債	22,701
賞与引当金	123,275
役員賞与引当金	22,000
製品保証引当金	12,471
株主優待引当金	13,836
その他	212,140
固定負債	842,320
長期借入金	573,727
リース債務	172,189
役員退職慰労引当金	90,882
その他	5,521
負債合計	2,401,404
純資産の部	
科目	金額
株主資本	5,181,588
資本金	1,874,083
資本剰余金	44,103
利益剰余金	3,433,060
自己株式	△169,659
その他の包括利益累計額	34,431
その他有価証券評価差額金	34,431
純資産合計	5,216,019
負債・純資産合計	7,617,423

■連結損益計算書（2024年6月1日から2025年5月31日まで）

（単位：千円）

科目	金額	
売上高		4,890,771
売上原価		3,455,542
売上総利益		1,435,228
販売費及び一般管理費		1,003,699
営業利益		431,528
営業外収益		
受取利息	463	
受取配当金	4,277	
仕入割引	17,318	
売電収入	3,924	
その他	9,625	35,610
営業外費用		
支払利息	15,845	
売電費用	4,287	
為替差損	3,576	
その他	1,589	25,298
経常利益		441,840
特別利益		
投資有価証券売却益	14,088	
補助金収入	5,070	
保険解約返戻金	23,075	42,233
特別損失		
固定資産除却損	0	
投資有価証券売却損	14,070	14,070
税金等調整前当期純利益		470,003
法人税、住民税及び事業税	154,257	
法人税等調整額	22,075	176,333
当期純利益		293,670
親会社株主に帰属する当期純利益		293,670

連結財務諸表

■ 連結株主資本等変動計算書（2024年6月1日から2025年5月31日まで）

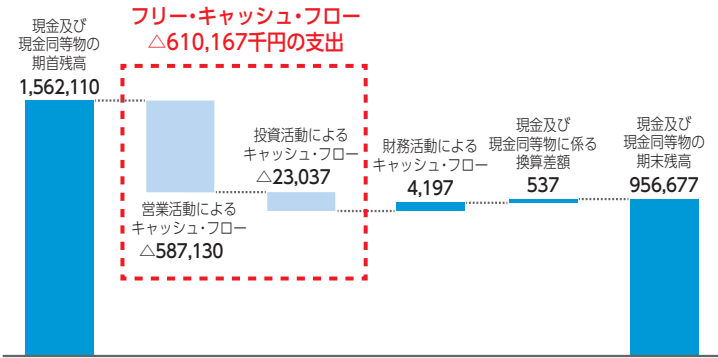
（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	その他の包括 利益累計額 合計	
2024年6月1日残高	1,874,083	44,103	3,212,939	△169,659	4,961,467	37,954	37,954	4,999,421
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△73,549		△73,549			△73,549
親会社株主に帰属する当期純利益			293,670		293,670			293,670
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						△3,523	△3,523	△3,523
連結会計年度中の変動額合計	—	—	220,120	—	220,120	△3,523	△3,523	216,597
2025年5月31日残高	1,874,083	44,103	3,433,060	△169,659	5,181,588	34,431	34,431	5,216,019

〔参考〕連結キャッシュ・フロー計算書の概要（2024年6月1日から2025年5月31日まで）

（単位：千円）

	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△587,130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,037
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,197
現金及び現金同等物に係る換算差額	537
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△605,432
現金及び現金同等物の期首残高	1,562,110
現金及び現金同等物の期末残高	956,677



2025年5月31日現在の会社情報

TAKEDA 54th Report

会社概要

商 号 タケダ機械株式会社
設 立 1971年6月
資 本 金 18億7,408万円
従業員数 連結205名（臨時従業員30名を含む。）
本 社 〒923-1101
所 在 地 石川県能美市粟生町西132番地
電 話 0761-58-8211 (代)
U R L <https://www.takeda-mc.co.jp/>
(注) 1. 従業員数は、就業人員数を表示しております。
2. 当社（個別）の従業員数は、164 名（臨時従業員 25 名を含む。）であります。

株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 4,080,000 株
(2) 発行済株式の総数 1,020,000 株
(うち自己株式 100,627 株)
(3) 株主数 1,557 名
(4) 大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（％）
株式会社テーエスワイ	116	12.72
竹 田 雄 一	100	10.98
タケダ機械取引先持株会	57	6.26
伊 藤 石 典	34	3.79
竹 田 咲 子	27	3.01
株 式 会 社 福 井 銀 行	26	2.86
竹 田 貴 子	26	2.83
株 式 会 社 北 國 銀 行	21	2.34
伊 藤 重 夫	16	1.82
伊 藤 勝 信	15	1.69

(注) 持株比率は、自己株式（100,627 株）を控除して計算しております。

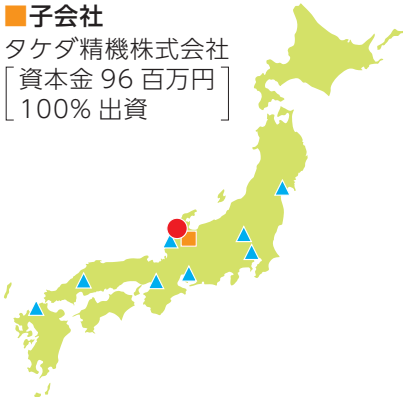
役員一覧

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	竹 田 雄 一	タケダ精機株式会社 代表取締役社長
常 務 取 締 役	鈴 木 修 平	管理部長
常 務 取 締 役	伊 藤 石 典	生産本部長
取 締 役	金 田 栄 悟	公認会計士金田栄悟事務所代表、 金田栄悟税理士事務所代表
常 勤 監 査 役	東 森 正 則	
監 査 役	村 西 卓	村西卓税理士事務所所長
監 査 役	岡 安 勉	

- (注) 1. 取締役 金田栄悟氏は、社外取締役であります。
2. 監査役 東森正則、村西卓の両氏は、社外監査役であります。
3. 当社は、取締役 金田栄悟、監査役 村西卓の両氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
4. 監査役 東森正則氏は長年における金融業の豊富な専門的知見を、監査役 村西卓氏は税理士の資格をそれぞれ有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。

当社グループの主要な拠点

- 本社（能美市） ■子会社
▲営業所
タケダ精機株式会社
[資本金 96 百万円]
[100% 出資]
仙台営業所
北関東営業所
東京営業所
名古屋営業所
北陸営業所
大阪営業所
広島営業所
九州営業所



株主メモ

事業年度	毎年 6 月 1 日から翌年 5 月31日まで
定時株主総会	毎年 8 月
基準日	定時株主総会 毎年 5 月31日
期末配当	毎年 5 月31日
中間配当を行う場合	毎年11月30日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 1 号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目 8 番 4 号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
インターネット ホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
(よくあるご質問 (FAQ))	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記の「よくあるご質問 (FAQ)」サイトで確認いただけます。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。また、特別口座については、下記の「特別口座について」をご参照ください。

未払配当金の支払について

上記の電話照会先までご連絡いただき、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。

特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



タケダ機械株式会社



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しております。



環境に配慮した FSC® 認証紙と NON VOC インキを使用しております。

